

民間病院の2025年に向けた対応方針一覧（横浜構想区域）

資料5-2

○県では、2018年度以降、県内の医療機関に対して、2025年に向けた対応方針（以下、「2025プラン」と言う。）の作成・更新を依頼してきた。
 ○今般、2025プラン未作成の病院が、2023年4月時点で県内10病院（横浜地域が7病院）あったことから、2025プランの作成について働きかけを行った結果、未作成及び新たに作成対象となった3病院から2025プランの提出があったもの。

医療機関名	病床種別						現状（病床機能）①					指定・届出等										2025年（病床機能）② ※下段は現状との差（②-①）					2025年に向けた方針		機能変更あり（時期）	過剰な病床機能への転換	増床希望あり			
	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計	災害拠点病院	がん診療連携拠点病院	がん診療連携指定病院	周産期救急医療システム受入病院	救命救急センター	救急病院	緩和ケア病棟	地域包括ケア病棟（病床）	回復期リハビリテーション病棟	在宅療養支援病院	在宅療養後方支援病院	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟				介護医療院	計	病床機能の変更予定（増床・減床を含む）
医療法人社団厚済会 横浜じんせい病院	許可病床	50				50			50		50																50		50	変更予定なし	変更予定なし			
	稼働病床	50				50			50		50																							
医療法人社団協友会 横浜鶴見リハビリテーション病院	許可病床		228			228		114	114		228										○	○				114	114		228	変更予定なし	変更予定なし			
	稼働病床		228			228		114	114		228											114床												
医療法人哺育会 横浜相原病院	許可病床	36	307			343			36		36																36		36	変更予定なし	変更予定なし			
	稼働病床	36	280			316			36		36																							